

# 市政を問う 一般質問 要旨

## 一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

## QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問・緊急質問の録画映像をご覧いただけます。

- \* 市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。
- \* 映像の配信期間は、次の定例会初日の前日までとなります。配信期間終了後は、閲覧できませんのでご注意ください。

(QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。)



旧佐川邸の公園整備事業の推進を  
中央エリア(仮称) 新建物  
橋本孝二議員  
(市議会公明党)



旧佐川邸の公園整備事業を計画的に推進すべき

質問 ①速やかに事業を開始すべきと考えるが、市の見解は。

②公園設計は、市民意見を尊重すべきだが、設計に係る具体的な意見とそれに対する見解は。

市長 ①できるだけ早期に開始することは大事と捉えているが、市に負担をかけないという遺言者の意向を前提に、市民の意見を聞きながら、よりよい公園整備が必要と捉え取り組んでいく。

②災害時の一時的避難スペースとしての整備に関するところなど、意見がある。可能な限り意見等を踏まえ検討を進めていく。



万全な防災対策を  
環境整備を進めるべき  
幸田昌之議員  
(市議会公明党)



万全な防災対策を進めるために

質問 ①導入、拡充の提案をしてきた備蓄品目のうち乳児用液体ミルクのその後の検討状況は。

②市立小・中学校の体育館の冷暖房設備の導入を早急に進めべきと考えるが見解は。

市長 ①液体ミルクは賞味期限が短くコスト等に課題はあるが、災害時の有用性は認識しており、導入に向けた検討を行っている。教育長 ②現在、具体的な課題整理を行っている。よりよい教育環境の確保等のため、早期の学校体育館への冷暖房設備導入の着手に向け検討を進めていく。



仮称はなご桜プロジェクト/  
新しい生活様式でのサービス向上  
津本裕子議員  
(市議会公明党)



再び仮称はなご桜プロジェクトの実現を求め

質問 ①東部公園の植栽を整理し、桜の植樹をすべきでは。

②仮称はなご桜プロジェクトを立ち上げ、桜植樹の募金等、ふるさととして愛着を持てるよう喚起すべきだが、市の見解は。

市長 ①公園内の樹木の植え替え等は検討していないが、枯れ等で伐採した場合には桜も含め他の樹種の植樹を検討していく。

②既に花小金井駅南口の狭山境緑道沿いの桜並木が名所だが、枯れによる伐採が相次いでいるため、まずは名所の桜の維持等が重要と考えている。現在プロ



体育館への空調設備設置/  
消防団の士気を低下させないために  
鈴木洋一議員  
(政和会)



市立小・中学校体育館にエアコン・空調設備の速やかな設置を進めるべき

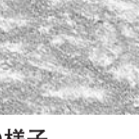
質問 ①都の補助金の活用は。

②設置した場合にかかる年間の電気代等ランニングコストは。

教育長 ①東京都公立学校屋内体育施設空調設置支援事業の補助金は本年度末が期限で、工事で設置の場合は補助金期限内での施工は困難である。リースで設置の場合は設置する学校数にもよるが活用可能と捉えている。②設置機器等にもよるが、1校当たり約30万円と捉えている。



コロナ禍で消防団の士気を低下させないための訓練について  
佐藤 徹議員  
(市議会公明党)



新しい生活様式における市民サービス向上のために

質問 ①電子図書館サービスを実施すべきと考えるが、課題は。

②デジタル機器が苦手な人へのどのような方策を考えているか。

教育長 ①提供できるコンテンツが少ないことなどが課題である。今後も、導入自治体の事例等の調査を継続などしていく。

市長 ②デジタルデバイスなどは正の取組はますます重要になると認識している。国や都の支援事業などが予定されているが、詳細が全て示されておらず動向を注視し活用を検討していく。



感染防止対策を講じて行われた令和3年度小平市総合水防演習の様子



新市長の87の政策について問う  
中江美和議員  
(フォーラム小平)



新市長の87の政策について問う

質問 ①市民とつくる87の政策は、4年間で実現する市民に約束した公約と捉えてよいか。

②4年間でこれは実現するといった政策に絞って、財源を含めた対応方針を示すべきでは。

③市役所内の女性管理職5割を目指す掲げているが、前市政においても18%にとどまっている。5月1日に市長による最初の人事があり、課長職を1人登用するものであったが、なぜ女性職員を登用しなかったのか。



重層的な支援体制の構築を  
人と愛犬の共生できる都市の実現  
佐藤 徹議員  
(市議会公明党)



孤立防止へ今こそ重層的な支援体制の構築を急げ

質問 ①スクールソーシャルワーカーの配置について、さらなる拡充を検討すべきだが見解は。

②コミュニティソーシャルワーカーと、各地域包括支援センター及び民生委員・児童委員との連携対応における進捗状況は。

教育長 ①国や都に引き続き補助金増額等を要望していくほか、スクールソーシャルワーカー対象の連絡会での情報共有等を通じて、児童等への福祉的な支援強化につながるよう努めていく。

市長 ②地域包括支援センター及び民生委員児童委員協議会で

あるとともに、市民に対する約束、公約と捉えている。4年間をかけて目指すところや思いが形になるよう、取り組んでいく。②市として定めた方針等ではないため、市において対応方針のようなものを取りまとめたい。今後、市の計画等との整合性や財源等の課題を確認しながら具現化に向け検討し実現可能なものは順次、予算案で示していく。③地方公務員法では、職員の昇任は能力の実証に基づくなどとされており、性別のみで昇任者を決定することは困難である。引き続き、女性職員も活躍しやすい環境の整備等に努めていく。